

つなぐ

令和4年6月
校長 笹谷 真理子



心を育む



新学期が始まって2か月半が過ぎ、早いもので夏休みまで1か月余りとなりました。

4月と5月は、「げんきにあいさつをしよう」を目標に、高学年を中心にあいさつを広げようという取組がいろいろと生まれました。

6年生は、朝、運営委員を中心に、あいさつをしながら校内を回ってくれたり、5年生は、ペア学年の2年生に、あいさつ運動を一緒にしようとはたらきかけ、校内や校門であいさつをしてくれたりしました。校門には、学年を問わず、自主的にあいさつ運動をしよう！という子どもたちでいっぱいになります。

6月の生活目標は「符津小学校をきれいにしよう」です。朝、砂で汚れがちな玄関掃除をしてくれる6年生、花壇近くの側溝をきれいにしてくれる3年生、1年生の姿も見られます。また、美化委員会が新たに「ペア学年で休み時間にごみを集めよう」という取組を考えてくれました。

「あいさつをすると気持ちいい！」「学校をきれいにしてうれしい！」「誰かの役に立つことが、誰かに喜んでもらえることがうれしい！」とを感じる心を育てていきたいと思います。それが、将来子どもたちの人生の大きな原動力や支えになると思うからです。誰にでもあるそんな心を、どうしたら大きく育むことができるのでしょうか。

一つは、あいさつやそうじをいっしょにする仲間たちがいること、そしてがんばっていることを認め、励まし、達成感や喜びを確かなものと価値づけてあげること、を、くり返し続けていくことではないかと思います。

素直で純粋な子どもたちの日ごろのがんばりを、大人たちがしっかり受け止め、子どもとともに分かち合い、いっしょに成長を感じていきたいと思います。

符津っ子 活躍の様子



プール掃除
5・6年生のおかげで、気持ちよくプール学習が始められます





6年生が、1年生にタブレットのログインの仕方を教えてくれました。



園芸掲示委員会が玄関前の花壇に花の苗を植えてくれました。今は、ずいぶん大きくなりました。



全校集会
美化委員会の「掃除の取組についての発表」と、話を聴く符津っ子の様子



本を寄贈していただきました

本年度も、地域の辻池 進様より、児童書を 70 冊あまり寄贈していただきました。

早速、職員室前に展示したところ、休み時間にたくさんの児童が、新しい本を手にしていました。絵本・物語・化学本・趣味の本・・・幅広いジャンルの本があります。「いつから借りることができますか?」という声も聞かれ、読むのを楽しみにしている様子です。読書は、心を豊かにしてくれます。たくさんのいい本に出会う機会をくださった辻池様に感謝申し上げます。



マスク着用について～コロナ対策と熱中症対策～

今はまだ、梅雨時で、本格的な暑さではありませんが、屋外の活動によってはマスクによる息苦しさを感じることがあることと思います。先日のおたよりでもお知らせした通り、熱中症リスクが高い夏場において登下校時は、マスクを外してもよいこととします。外した際は2mの距離の確保や、会話を控える等気を付けることが必要です。学校では、熱中症が心配される日の体育の授業や、屋外での活動、下校時にマスクを外すよう指導します。ご家庭でも登校時のお声かけをよろしくお願いします。また、十分な水分、睡眠、朝ごはん、帽子の着用にもご配慮ください。